



立川タチカワ1階 窓口サービスセンター 9月28日水リニューアルオープン

女性総合センター1階で業務を行っていた窓口サービスセンターは9月28日(水)から立川タチカワ1階(曙町2-2-27)に移転します。

●移転に伴い9月27日(火)までは休業します

女性総合センターでの業務は、9月20日(火)で終了しました。また、移転作業のため9月27日(火)までは休業し、自動交付機も利用できません。

問市民課窓口サービスセンター☎(540)0020

●女性総合センターの開館時間が変わりました

窓口サービスセンターの移転に伴い、9月21日(水)から女性総合センターの開館時間はこれまでの午前8時30分が午前9時に変更になりました。

問男女平等参画課☎(528)6801

9月21日水～30日金 秋の全国交通安全運動実施中 子どもと高齢者を交通事故から守りましょう



秋の全国交通安全運動の基本テーマは「子供と高齢者の交通事故防止」です。

●子ども 都内では6月までの上半期に4人の子ども(小学生以下)が交通事故で亡くなっています。子どもたちを交通事故から守るために、家庭や地域で、道路に潜む危険や交通ルールを守ることの大切さを教え、自らがお手本となるよう行動しましょう。

●高齢者 都内の上半期の交通事故死者数72人中、高齢者(65歳以上)は31人、全体の約4割を占めている状況です。交通ルールを守り、周囲の安全を十分に確認しましょう。

▶運動の重点=①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底③飲酒運転の根絶④二輪車の交通事故防止

問交通対策課交通企画係・内線2279



10月1日(土)から、夕焼け小焼けのチャイムは午後4時30分に変更します(防災課)

生活や仕事などで困っている方に、無料相談窓口

小・中学校の給食費を改定します

市は、次のような支援をするため、無料相談窓口「立川市くらし・しごとサポートセンター」を開設しています。支援内容=▼経済的な問題をはじめ、さまざまな問題を抱えた方の相談を聞き、自立への方策を一緒に考えます。必要に応じて、自立に向けたプランを作成します。▼就労に関する相談支援を行います。▼離職等により住居を失つた方、失うおそれのある方に、一定の間、家賃相当額を支給します。なお、支給を受けるには条件があります▼対象者=市内在住で、離職等により生活に困っている方▼開設場所=立川市社会福祉協議会(富士見町2-36-47)総合福祉センター内▼受付時間=午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く)▼立川市くらし・しごとサポートセンター☎(503)4308

改定後の給食費(保護者負担分)			
学校	学年	平成28年度*	平成29年度以降
小学校 (一小～八小)	1・2年生	4,100円/月	4,300円/月
	3・4年生	4,350円/月	4,550円/月
	5・6年生	4,600円/月	4,800円/月
小学校 (上記以外の 12校)	1・2年生	4,000円/月	4,200円/月
	3・4年生	4,250円/月	4,450円/月
	5・6年生	4,500円/月	4,700円/月
中学校		293円/食	300円/食

*平成28年度の金額は、小学校は月額200円、中学校は1食当たり7円を市が負担した後のものです。

市教育委員会は、小・中学校の給食費を10月分から引き上げることとしました。引き上げ額は、小学校が月額400円、中学校が1食当たり13円です。なお、保護者の負担を減らすため、平成28年度については引き上げ額の約2分の1を市が負担します。保護者の皆さんに負担していただく給食費は、左表のようになります。

立川駅南口東京都・立川市合同施設(仮称)整備説明会

1 都と市は、立川駅南口第二有料自転車等駐車場敷地(柴崎町3-9-25)を有効活用し、都による雇用就業支援に関するサービスの提供や、市による駐輪場設置や特産品販売等を行う合同事業の概要や今後の整備スケジュール等について説明会を開催します。直接会場へ(来場の際は公共交通機関をご利用ください)。

立川駅南口東京都・立川市合同施設(仮称)整備説明会

この開催に当たり、立川飛行場周辺8市で組織する立川飛行場・緑町)で災害救助行動展示や体験搭乗、編隊飛行を行う「立川防災航空祭」が開催されます。

立川駅南口公衆トイレの工事が始まります

10月上旬から平成29年1月下旬までの間、老朽化した立川駅南口公衆トイレの改修工事を行う予定です。工事期間中は、仮設トイレを2基設置します。

障害基礎年金の受給

障害基礎年金は、国民年金に加入している間や20歳前に初診

障害基礎年金は、国民年金に加入している間や20歳前に初診